

ALTERNATOR RACK INSTALLATION INSTRUCTIONS

(オルターネーターラック取り付け説明)

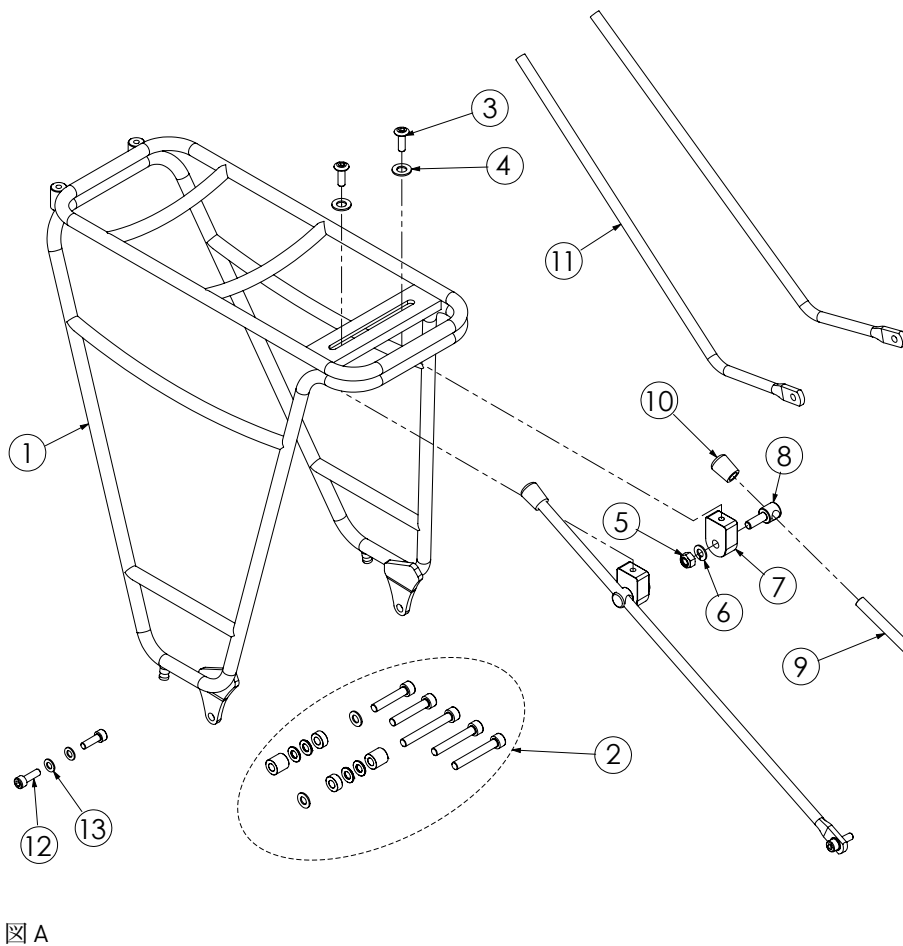


図 A

番号 #	名前	個数
1	オルターネーターラック	1
2	ローアマウントキット (下に詳細)	
3	16mm M5 自在軸受けボルト	2
4	M7 ワッシャー	2
5	M6 ロックナット	2
6	ロックワッシャー	2
7	自在軸取り付けマウント	2
8	自在軸ボルト	2
9	Ø8mm ラックストラット	2
10	ストラットエンドキャップØ8mm	2
11	ベントラックストラットt	2
12	16mm M5 ボルト	4
13	M5 ワッシャー	4

図 A

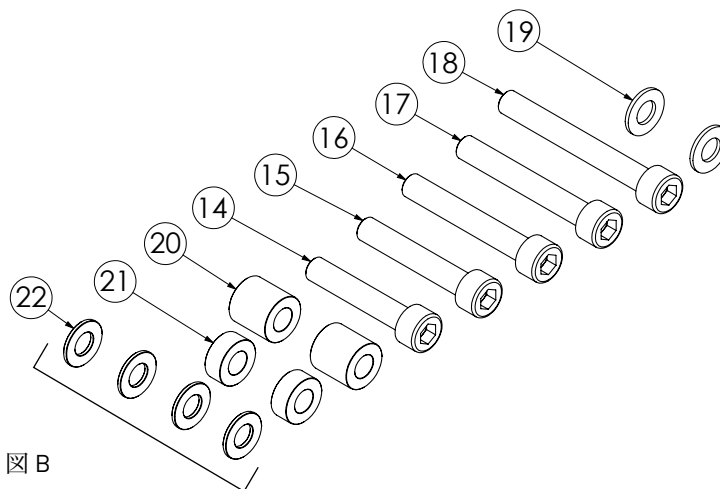


図 B

ローアマウントキット

(図A-#2パーツの詳細) 図B

Item #	Description	Quantity
14	32mm M6 ボルト	1
15	35mm M6 ボルト	1
16	40mm M6 ボルト	1
17	42mm M6 ボルト	1
18	48mm M6 ボルト	1
19	M6 ワッシャー (ステンレス)	2
20	12mm スペーサー	2
21	5mm スペーサー	2
22	1mm スペーサー	4

ALTERNATOR RACK INSTALLATION INSTRUCTIONS

サルサのオルタネーターラックはオルタネータードロップアウトを持ったサルサフレーム用に設計されています。オルタネーターラックは標準的な135mmエンド用と170mmエンド（オフセットされていないファットバイク）用の2種類が用意されています。2011、2012年モデルのマクラクフレームに取り付けることが出来る幅広モデルも別途用意出来ます。

警告

サルサラックの取り付けには自転車の整備に関する深い知識とプロ向けの工具が必要とされます。この組み付けを行うに足りる正確な工具、知識がない場合はお近くのサルサ取り扱い店に持ち込んで下さい。適切なラックの取り付けが出来ないとコンポーネントの故障を引き起こし、重傷や死を引き起こす恐れがあります。

自身で組み込まれた場合、熟練の自転車整備士に調整、点検を行ってもらうことをお勧めします。

工具:

- 4 & 5mmアーレンキー
- 10mmボックスレンチ
- トルクレンチ
- 金属用のこぎり
- やすり
- マーカー
- 水準器(任意)

サルサラックロックシートクランプ

(シートステイにラック小物が付いていないフレーム用)

ローレッグを付けるにあたり、まずローマウントキットの中から適切な長さのボルトとスペーサーを選びます。

上記の選択はフレーム素材により変わり、標準モデルかワイドモデルかで違いはありません。

1. まずローマウントを付けるにあたり適合するボルトを判別します。

取り付け小物の付いているフレーム (2011-12 マクラク アルミモデル)

これらのモデルにマウントキットは必要ありません。必要なのは4組の16mm M5ボルトとワッシャーのみです（アイテム12と13）。ステップ2に進んで下さい。

オルタネーター装備のフレーム

スチール

- 駆動側: 32mm ボルト, M6 ワッシャー, 12mm スペーサー
- 反駆動側: 40mmボルト, M6ワッシャー, 12mmスペーサー

アルミニウム

- 駆動側: 35mmボルト, M6ワッシャー, 12 & 1mmスペーサー
 - 反駆動側: 42mmボルト, M6ワッシャー, 12 & 1mmスペーサー
- チタニウム (2013)
- 駆動側: 35mm ボルト, M6 ワッシャー, 12 & 5mm スペーサー
 - 反駆動側: 42mm ボルト, M6 ワッシャー, 12 & 5mm スペーサー

マクラク Ti 2012

- 駆動側: 40mm ボルト, M6 ワッシャー, 12, 5 & 1mm スペーサー2枚
- 反駆動側 48mm ボルト, M6 ワッシャー, 12, 5 & 1mm スペーサー2枚

マクラクTiの年式が判らない場合、ドロップアウトで判断ください。ドロップアウトフードがフレームに溶接されている場合2012年モデルで、長い取り付けボルトが必要です。フードとフレームプレートが一体型の場合、2013年のニューモデルです。

2. ローレッグの取り付け

フレームによってローレッグは伸ばしたり5mmほど切り詰める必要があります。それらは普通のことですが、決して170mm幅用ラックを135mmエンドのフレームに装着、もしくはその逆をするようなことのないようにしてください。

取り付け小物のあるフレーム

4mmアーレンキーを使ってラックのローレッグを小物に取り付けて下さい。きつく締め付ける必要は無く、終わったらステップ3に進んで下さい。

オルタネーター装備のフレーム

- 5mmアーレンキーを使って、オルタネーター左右両方のアッパーボルトを取り外して下さい(図1)。2本のねじはラックを使わない時に使うものなので大事に保管しておいてください。

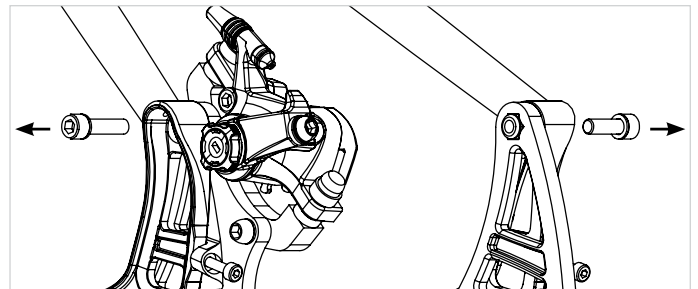


図 1

- 反ドライブ側から着手し、そちら用のボルトをローマウント用のタブとワッシャーに通します。スペーサーを加えます。さらにフレームプレート、スイングプレートを通して、ブレーキアダプターブラケットで固定しますが、強く締め付けしないで下さい。(図2)。

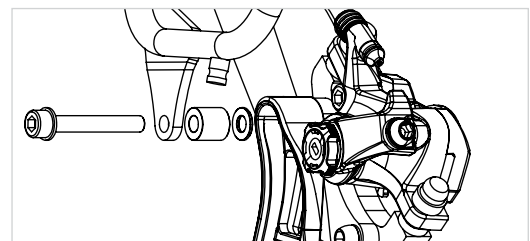


図 2

ALTERNATOR RACK INSTALLATION INSTRUCTIONS

2. ローレグ取り付け続き

- 駆動側に移り、同じ行程を繰り返しますが、最後はM6ロックナットでの固定です(図3)。強く締め付けしないで下さい。

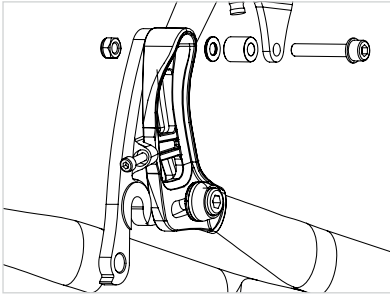
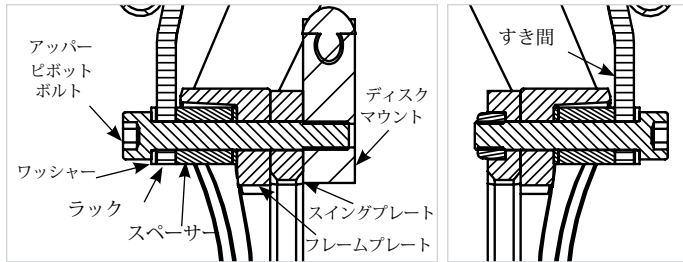


図 3

- 最終的な位置関係は以下の通りです。ラック取り付け用のタブとドロップアウトフードの間に1mmの隙間があることを確認して下さい(図4)。



左

右

図 4

- ### 3. 4mmアーレンキーと10mmのボックスエンドレンチを使ってラックのmount用ストラットを緩めます(図5&6)。ラックが水平(地面に平行)になるよう、シートステイのmountに即してストラットの位置決めをして下さい。

メモ：オルターネーターを装備するフレームの中にもエルマリアッチのようにシートステイマウントを持たないフレームが幾つかあります。このようなモデルの場合、ストラットを取り付け場所を作るためにサルサのラックロックを使う必要があります。XLもしくはXSサイズのフレームの中には曲がった方のmount用ストラットが必要なものもあります。



図 5



図 6

- ### 4. 置が確定したらマーキングしておきます(図7)。



図 7

- ### 5. 金ノコを使ってストラットを切り落とします。切り口をヤスリがけしたら、自在軸受けに入れ直します。エンドキャップも付け直して下さい(図8)。



図 8

- ### 6. 残った2本の16mm M5ボルトとワッシャーを使ってストラットをシートステイに取り付けます(図9)。



図 9

ALTERNATOR RACK INSTALLATION INSTRUCTIONS

7. 4mmアーレンキーと10mmボックスレンチを使って自在軸受けのストラットを再度取り付けます(図10 & 11)。



図 10



図 11

8. オルタネーターのドロップアウトにアッパーピボットボルトを8Nmのトルクで締め付け、シートステイストラットの取り付けボルトを2-3Nmで締め付けて下さい。

警告

- オルタネーターラックはオルタネータードロップアウトを持ったフレームと2011、2012年のマクラクフレームに取り付けられるよう設計されています。他のフレームに取り付けるとフレームに幅を合わせる為に過度にラックの下部を広げたり狭めることにより、ラックの構造上の整合性を危うくする恐れがあります。
- 積載重量15kgを超えないで下さい。
- オルタネーターラックはパニアもしくはラック専用バッグ以外を取り付けるようには設計されていません。
- オルタネーターラックを改造しないで下さい。改造は保証を無効にします。
- リアラックは操舵感覚を変え、特に荷物を積んだ際は顕著になります。乗りはじめる前に安全な場所で挙動を確認して下さい。
- 乗り出す前に積載された荷物のバランスが取れているか、そしてしっかり固定されているかを確認して下さい(ゆるんだストラップはホイールに絡みます)。
- 積載した貨物で塞がれない位置に反射板やライトを設置して下さい。

保証

サルササイクルはこの新しいサルサ製品に関して、消費者が小売店を通して購入された日から3年間、素材上もしくは製造上の欠陥が無いことを保証します。この制限保証はサルササイクルの裁量による唯一無二となるもので、対象となる製品の修理もしくは交換に明確に限定されます。この制限保証はサルサ製品を購入された最初の所有者のみに適用され、譲渡は出来ません。

サルササイクルはいかなる損失、不都合、直接的、偶発的、間接的もしくは表示に対する不履行、黙示的保証、状態の結果として生じる損害、特定の目的のための適合性やここに述べられる以外の製品への考慮といった商品面に対しても支払いの義務を負いません。

この保証は以下については適用されません。

- 間違った取り付け、追加の手入れ、もしくは技術、能力、経験不足による自身での取り付けによる損傷
- 改造を加えられた、手入れをしていない、競技もしくは宣伝目的で使われた、不正使用もしくは悪用された、事故に巻き込まれた、その他通常使用以外の製品
- 表面仕上げのダメージ、悪化、ペイントのダメージに限定されない製品の美的もしくは外観的要素
- 通常使用での損耗
- 自転車の組付けに際し取り外しや再取り付け、再調整にかかる費用

この保証は法律に基づく権利を侵害しません。またそれらの権利は他の権利同様地域によって異なります。

Salsa Cycles

6400 West 105th Street, Bloomington, MN 55438
Tel: 877-MOTO-ACE Fax: 952-983-6210
www.salsacycles.com